



※地域安全推進課調べ

●蛍光灯よりも電気料金が抑えられます。

現物給付LED防犯灯(10W)は、同等の明るさをもつ蛍光灯防犯灯(20W)と比べて電気料金区分が下がるため、電気料金が安くなります。

※電気料の変更には別途電力会社への手続きが必要です。

	蛍光灯防犯灯(20W)		現物給付LED防犯灯
1灯あたりの年間電気料金(電気料金区分) ※令和7年度	4,168円 (20Wをこえ40Wまで)	約50%減	1,804円 (10Wまで)

●蛍光灯よりも光源寿命が長いため、交換の頻度が少なくなります。

現物給付LED防犯灯(10W)の光源寿命は、蛍光灯防犯灯(20W)の約7倍であることから、交換の手間とメンテナンスコストが少なくなります。

	蛍光灯防犯灯(20W)		現物給付LED防犯灯
光源寿命	8,500時間	約7倍	60,000時間

●省エネルギー化をすることができます。

LED防犯灯への交換により省エネルギー化を進めることで、CO2の削減につながります。

●蛍光灯よりも虫が寄りつきにくくなります。

LED照明は多くの虫が好む紫外線の発生が少ないので、蛍光灯よりも虫が寄りつきにくくなります。

〈参考：防犯機器電気料補助金〉

名古屋市では、市内において防犯灯を維持管理する団体に対し、防犯灯の電灯料補助を行っています。

●補助額 〈参考〉令和7年度補助額

ア.10Wまでの防犯灯 1灯あたり 919円/年

イ.ア以外の防犯灯 1灯あたり 2,009円/年

※補助金額は各年度の電気料金をふまえて決定します。

※年度途中で新設・廃止したもの、他に電灯料の補助を受けているもの、私道、民有地内や共同住宅の敷地内を照明するものについては対象外です。

※LED化により10Wまでの区分となった場合は、その翌年度から10Wまでの防犯灯の補助額となります。

お問い合わせ先

●区役所地域力推進課

千種区 753-1821 東区 934-1121 北区 917-6432 西区 523-4524
 中村区 433-2741 中区 265-2225 昭和区 735-3824 瑞穂区 852-9302
 熱田区 683-9423 中川区 363-4320 港区 654-9621 南区 823-9322
 守山区 796-4521 緑区 625-3873 名東区 778-3021 天白区 807-3821

●名古屋市地域安全推進課

972-3128

※提出書類・申請時期など詳しくは、お住まいの区の区役所地域力推進課でご確認ください。

防犯灯LED化費用の一部を助成します！(8年度)

街頭犯罪抑止環境整備事業補助金(防犯灯LED化)

補助金の目的

夜間の犯罪抑止に効果のある防犯灯について、地域の団体が行う防犯灯のLED化に係る経費に対し、助成を行います。

補助対象団体

学区連絡協議会・町内会等

補助の内容

区分	補助内容	1団体あたり 上限灯数
現物給付によるLED灯の設置	市からLED灯(消費電力10W未満)を現物給付 + 設置費用等の補助 1灯につき上限5,000円	あわせて 上限10灯
現物給付以外のLED灯の設置	LED灯購入費及び設置費用等の補助 1灯につき上限10,000円	

補助対象経費

- ①LED防犯灯の新設
- ②既存の蛍光灯のLED防犯灯への交換
- ③故障したLED防犯灯のLED防犯灯への交換・修繕

にかかる以下の経費

- LED灯購入費(現物給付を受ける場合は除く)
- LED灯の設置費用(取付工事費、取付バンド代、取替える防犯灯の撤去・処分費など)
- 各種申請手数料(中部電力申請費、道路使用許可手数料など)
※道路上に設置されている防犯灯をLED化する場合は、道路占用許可など各種許可が必要となります。

対象となる防犯灯

設置時期

補助金交付決定以後から令和9年3月まで

※交付決定以前に工事に着手したものは補助の対象となりません。

照明範囲

照明範囲の2分の1以上が公道上のもの

※私道、民地内や共同住宅の敷地内を照明するものは、原則として除きます。

スケジュール(予定)

●現物給付によるLED灯の設置

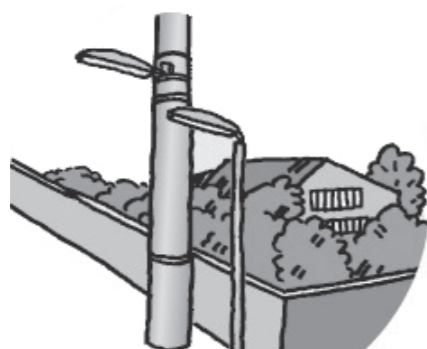
4～7月末	補助金交付申請書を区役所地域力推進課に提出
9月初旬	市がLED灯を入札
9月中旬以降	補助金交付決定 現物給付するLED灯の配送(随時)
～3月末	LED灯設置工事着手、完了 実績報告書を区役所地域力推進課に提出
～5月末	補助金の交付

●現物給付以外のLED灯の設置

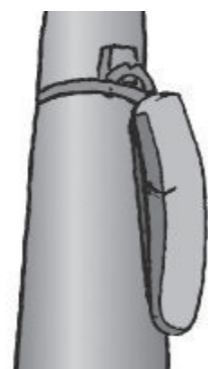
4月～翌年1月末	補助金交付申請書を区役所地域力推進課に提出(先着順)
随時	補助金交付決定
～3月末	LED灯設置工事着手、完了 実績報告書を区役所地域力推進課に提出
～5月末	補助金の交付

※現物給付以外のLED灯の設置の場合、予算に達し次第受付を終了する可能性があります。

防犯灯の点検をしましょう!



すぐ近くに他の照明はないか?



球切れや故障をしていないか?

- ・すぐ近くに街路灯など照明がないか点検しましょう。LED化にあたり、町内会区域内で設置場所を移転した場合でも、補助金の対象となります。
- ・球切れや故障をしていないか、落下の危険はないかなど、年に1回は点検をしましょう。

LED防犯灯の現物給付制度

名古屋市では、限られた予算で効率的に防犯灯のLED化を促進するため、現物給付制度を設けています。消費電力10W未満のLED灯を市がスケールメリットを生かして安価に一括購入し、補助対象団体に支給したうえで、その設置費用に対し補助金を交付します。

現物給付するLED灯(予定)

- ・優良防犯機器(RBSS)に認定されている消費電力10W未満のLED灯相当(蛍光灯20Wと同等の明るさ)
- ・国内メーカー製品
- ・自動点滅器(光センサー)内蔵
- ・設置間隔16～18m※
- ・灯具の本体色は白色、灰色等
- ・光の色は昼白色以上
- ・光源寿命6万時間程度
- ・保証期間3年予定(雷などの災害や外的要因による故障は保証の対象外)

<参考製品>



メーカー・機種は9月初旬以降、競争入札等により決定するため、指定はできませんので、あらかじめご了承ください。

※警察庁「安全・安心まちづくり推進要綱」において、必要な照度とされているのは、「4m先の人の挙動、姿勢等が識別できる、地面の平均照度が3ルクス以上」となっており、これを満たす設置間隔

クラスB+
4m先の道路端の歩行者の挙動・姿勢が分かる。



出典:日本防犯設備協会発行「防犯照明ガイド」vol.5.1

注意事項

- 現物給付するLED灯は、補助対象団体が工事を発注する電気工事店等に直接配送します。
- 現物給付は、LED防犯灯の灯具本体のみとなります。電柱等に取り付ける際に必要な取付バンドなどは、ご用意いただくようお願いいたします(設置費用等の補助対象に含まれます)。
- 交付申請を締め切った後に、灯数を減らしたり、取り下げたりすることは原則できません。工事費用などを確保したうえでお申し込み下さい。